

日本共産党 市会議員団 ニュース

発行
日本共産党
川西市議員団
市役所控室
TEL740-1111
内線4020
議員団直通
FAX759-1811

市議員
土谷一郎
Tel・fax 793-2134
住田由之輔
Tel・fax 759-4541
黒田 みち
Tel・fax 790-3055
大塚寿夫
Tel・fax 793-2243



六月市議会報告(その二)

一般質問

土谷議員の一般質問

市民生活脅かす 自衛隊の武装行進中止せよ

陸上自衛隊約七〇人が白昼堂々と小銃を肩に迷彩服を着て、市内中心部を軍事訓練する計画が明らかになり、日本共産党議員団は、五月一八日に大塩民生川西市長に、五月三〇日に陸上自衛隊伊丹駐屯地に抗議と中止の申し入れを行ってきました。

土谷議員は、「今回の自衛隊の市中訓練は市民生活を考えない異常、異様な行動であり、市民を威圧し、恐怖心を与えるものである。」



自衛隊に中止を申し入れ

市長は答えず、副市長が「安全保障上の問題であり、中止を申し入れる考えはない、国の専管事項だ」と開き直りました。また、部長が「コースの変更、訓練のタスキ着用を申し入れたが訓練にさしさわると、時間的に無理と断られた」と弁明。市民の安全よりも国優先の姿勢を示しました。



行進に抗議

市長は「築五〇年を経過し、老朽化全保障上の問題であり、中止した市営住宅多田団地についての専管事項だ」と開き直りました。また、部長が「コースの変更、訓練のタスキ着用を申し入れたが訓練にさしさわると、時間的に無理と断られた」と弁明。市民の安全よりも国優先の姿勢を示しました。

能勢電鉄のバリアフリー化 どうすすめるのか

土谷議員は、「新法バリアフリー化により、能勢電鉄の段差解消をどうすすめていくのか」と市の考え方をただしました。

とくに、鼓が滝駅は駅西側に改札口の開設、多田駅は階段のスロープ化、改札口の改善が強く求められており、第二期計画に位置づけていくべきだと要求しました。

市は、「7月上旬に利用者も参加した、第一回協議会を開く予定であり、基本構想の中で位置づけられる。主旨は理解する」と答弁しました。

市営住宅多田団地の今後のあり方は

市長は「築五〇年を経過し、老朽化全保障上の問題であり、中止した市営住宅多田団地についての専管事項だ」と開き直りました。また、部長が「コースの変更、訓練のタスキ着用を申し入れたが訓練にさしさわると、時間的に無理と断られた」と弁明。市民の安全よりも国優先の姿勢を示しました。

上平野踏切改善の 進捗、見通したたす

本年度、調査設計費(300万円)が予算化され、住民の願い実現に一步前進した上平野踏切拡幅について、土谷議員が改めて質問しました。

住民の皆さんからは、「本当に踏切の拡幅やってくれぬの」「市の話聞いても確信のある答えが返ってこない」など、不安な声も寄せられています。

土谷議員は「新年度から新たに始まった事業ではあるが、事業をどうすすめていくのか、今どうなっているか、見通しはどうか、地元きちつと説明する責任があるのではないか」とただしました。

市は「4月に具体案を提示し、能勢電に検討してもらっている。調整が出来しだい自治会に説明したい、さほど時間はかからないと思う」と答弁し、協議は進めているとしました。

大塚議員の一般質問

異常なくめの補償追及



公共事業での公平性を無視し特別異常な補償をおこなっている中央北地区開発。本来あり得ない廃業補償と移転補償を2重におこなっている。しかも廃業補償基準も国・県基準では少ない・・と独自の基準までつくり13倍もの補償。補償対象でない業者へ、皮革組合への貢献度に依りて、組合が配分している異常。

たつの市への支援金も「出す理由はない」と答弁しながら支出するなど異常なくめ。具体的追及に市長は答弁せず！結局容認している事が明らかになりました。財政が大変と言いつつ、この無駄遣いは許せません。



川西独自基準 26億円 が 国・県基準 2億円 13倍

| 中央北地区整備事業(平成17年度～平成18年度分) (単位:百万円) | | | |
|------------------------------------|--------|--------|--------|
| 1. 用地・補償 | 23,179 | 用地の部 | 補償の部 |
| ①都市開発資金分 | 4,079 | 2,414 | 6,493 |
| ②土地開発公社買戻分 | 7,573 | 0 | 7,573 |
| ③皮革工場等移転事業 | 0 | 8,930 | 8,930 |
| ④皮革関連業種補償事業 | 0 | 183 | 183 |
| 小計 | 11,652 | 11,527 | 23,179 |
| 2. その他の主な支出 | 1,457 | | |
| 委託料 | 744 | | |
| ①まちづくり計画 | 192 | | |
| ②物件調査 | 162 | | |
| ③整備公社 | 390 | | |
| 賃借料 | 430 | | |
| ①工場跡地等 | 430 | | |
| 工事費 | 103 | | |
| ①整備工事(市民広場等) | 39 | | |
| ②維持管理工事(フェンス設置等) | 64 | | |
| その他 | 180 | | |
| ①たつの市への支援金 | 180 | | |
| 合 計 | 24,636 | | |

皮革産業関連業種(17社)への支援
・関連業種は原則的には公共事業として直接補償の対象とすることは出来ないが・・・
・支援額は:皮革組合が認定した寄与度、貢献度などを加味した額。
皮革組合認定17社へ1億9200万円
○所得補償、設備の支援:1億4500万円
○離職者支援(17人):4700万円
薬品納入業者-10社、染革業者-1社、鉄工所-2社、木工所-1社、セービン処理業者-2社、皮革ブローカー-1社。

07年6月市議会へ全体の計画示さず土壌汚染対策費=2億1840万円提案、多数で

住田議員の一般質問

地域の安全に力を入れよ

住田議員は、この間訴えてきた地域の安全対策について、行政としての現状認識、改善計画、実施計画等について質問しました。その箇所は、①能勢口西友前、横断歩道、周辺道路駐車場等、②加茂3号橋付近、③中大野橋、④ドラゴンランド前横断歩道、駐車場です。行政側は、現状認識はしている。改善の中でも信号機の設置などは警察へ要望しているとの答弁。しかしいつ実施するかの具体化は答弁にありませんでした。住田議員は、市民にとって危険との認識を行政がしているのだから、すぐやるものにとらえたことを伝えました。



設に関し、談合が蔓延していると思われ、改めて、管理者、市長が代わったもとの、談合の有無の調査をすべきではないか質問しました。

住田議員は、現在土木工事は完了し、本体施設建設が進んでいる中で、調査についても、市としては広域ごみ処理施設組合へ要請ということになるうし、猪名川上流広域ごみ処理施設組合としての調査権もごく限られており大変さは承知のうえである。

焼却場施設建設における「談合調査」をせよ

住田議員は、猪名川上流広域ごみ処理施設組合への負担金について質問しています。枚方市焼却場施設建設における、入札妨害（談合）事件で、逮捕された企業が、広域ごみ処理施設土木事業を請け負ったり、施設建設入札に応札したりと、この時期の焼却場施設

公正取引委員会等のご協力も願って調査する方向で、広域ごみ処理施設組合へ要請することが、新しい市長の仕事ではないかと質問しています。

また、建設費が社会通念上適切であったかどうか調査すべきと問いました。それは、見積もり作業の過程で、広域ごみ処理施設組合は、業者見積もりを信用し、提出された最高、最低見積もりをきり、残りの見積り価格の平均値の0.8掛けで予定価格を決定していること。

同規模、どう機種の枚方市では0.63掛けであったこと。これらをふくめて不当に価格つり上げがされてはいないかなど調査を要請すべく質問しました。答弁では、施設組合として、談合情報が寄せられたとき、法にのっとって適切に処理したと認識している。価格設定も適切に処理されていたと聞いているとのことでした。

就学支援金運用の改善を

住田議員は、就学支援金受給資格決定と、学校における初期物品購入等の時期に時間差があり、受給資格者にとっては一時払いを余儀なくされる場合があり、改善すべきではないかと質問しました。

時間的にムリがあるとの答弁でした。

黒田みち議員の一般質問

黒田議員の質問項目は

- ☆ 通園・通学の交通費助成をすべき
- ☆ こどもの医療費助成制度のPRの徹底と拡充を
- ☆ ごみの戸別収集とカラス対策について
- ☆ 民間保育所の法人選定の矛盾について

答弁

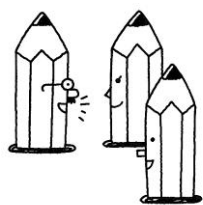
- ☆ 交通費補助は各地の状況を調査し、検討課題とする。
- ☆ 医療費助成は、医師会の協力も得て周知徹底している。福祉医療利用者には、利用しやすい方を選択。さらなる拡充は県などの動向をみる。
- ☆ ごみ収集は、障害をもった方・高齢者への戸別収集は検討。カラス対策には、様々な情報を伝える努力をする。
- ☆ 学校法人には、選考委員会から出された「付帯意見」を真摯に受け止め、市として指導する。

「いつだって、どきどき」の視点で考えよ!

財政が厳しいのは、どの自治体も同じ。何を重点に税金を使うのかが問われる。できない理由を並べるのではなく、どうすれば住民の立場で実現が可能なのかという視点で考えるべき、また、川西市の実態と近隣市町の調査結果を検証して追及しました。

各地の状況を調べるよ

- ・ 猪名川町 交通費補助は、要項や規則で範囲を規定、補助していません。
- ・ 小学校2万円限度、幼稚園通園バス運行
- ・ 三田市 幼稚園・小学校は負担なし。中学校は補助
- ・ 宝塚市 幼稚園、小・中学校負担なし。(通学バスの運行委託)



他市のごも医療費補助の状況

| 自治体 | 通院無料 | その他 |
|--------|--|------------------------|
| 川西市 | 0歳児 | 小6まで入院無料(小4~6は償還払い) |
| 伊丹市 | 6歳児まで | 小6まで入院無料・児童手当受給者対象 |
| 宝塚市 | 2歳児まで | 小3まで入院無料・所得制限緩和・償還払いなし |
| 尼崎市 | 3歳未満児 | 入院共 |
| 西宮市 | 3歳誕生日まで | 入院共 |
| 芦屋市 | 2歳児まで | 入院共 |
| 三田市 | 小3まで | 中3まで入院無料 |
| 篠山市 | 3歳未満児 | 小3まで入院無料 |
| 猪名川町 | 3歳未満児 | 入院共・所得制限なし |
| 京都府南丹市 | ☆高校卒業まで月200円まで | 入院・通院共 |
| 東京21区 | 中3まで | 中3まで入院無料 |
| 兵庫県制度 | 通院1日700円月2回まで・入院1割負担月2800円まで(小学校3年生まで) | 所得制限なしは0歳児のみ |



まだ使えるのに、もったいない取り壊しが始まった旧桜ヶ丘幼稚園